

報道資料

平成28年5月25日
税務課 主幹 森
徴収対策係 小走
(ダイヤル 27-8365 内線 : 2236)

市町村と協働で地方税の徴収を強化

— 平成28年度第1回「地方税滞納整理本部会議」の開催 —

日 時 平成28年6月1日(水) 10:00~11:30
場 所 奈良県文化会館 1階 第3会議室
出席予定者 市町村 : 奈良モデル職員派遣型協働徴収実施団体
(大和郡山市、五條市) ほか関係市町村
県 : 総務部長 ほか

地方税滞納整理本部会議とは

平成24年度から、地方税滞納整理本部(本部長:総務部長)を設置し、個人住民税を含む地方税の税収確保を図るための取組を行っている。

今回の会議では、平成27年度の地方税滞納整理本部の取組実績について検証するとともに、平成28年度の取組計画について関係市町村との意見交換を行い今後の市町村との協働徴収に資する。

会議の主な内容

平成27年度取組実績について

- ・奈良モデル(職員派遣型・ネットワーク型)、随時派遣、不動産合同公売の実績

平成28年度取組計画について

- ・県と市町村との連携の取組である奈良モデルとして、平成28年度は大和郡山市、五條市へ県職員4名(各市2名)を常駐で派遣し、協働徴収を実施。
- ・ネットワーク型の協働徴収として、7町(川西、三宅、田原本、上牧、王寺、広陵、河合)で事例研究を通じた滞納整理を行う。
- ・地方税法48条にもとづく奈良・中南和県税事務所の地方税滞納整理課による個人住民税の直接徴収や、市町村に地方税滞納整理課職員を随時派遣し、アドバイスを行う。
- ・研修会の開催や不動産合同公売の開催等、市町村と更なる連携を深めるための取組を行い徴収強化に対する支援を行い、個人住民税の特別徴収を推進。